

## 主な事業内容

### 1. 法人運営事業

#### (1) 理事会

社会福祉法人として適正な運営と事業の推進を図るため、理事会を適時開催しました。

第1回 令和4年5月25日 総合福祉センター研修室

- ①令和3年度事業報告及び決算
- ②育児・介護休業等に関する規程の一部を改正する規程の制定について
- ③評議員選任候補者の推薦について
- ④第1回評議員選任・解任委員会の招集について
- ⑤第1回評議員会（定時評議員会）の招集について

出席理事 10名 出席監事 2名

第2回 令和4年11月29日 総合福祉センター研修室

- ①指定居宅介護事業所運営規程の一部を改正する規程の制定について
- ②第50回社会福祉大会の開催について

会長・常務理事の職務執行状況報告

出席理事 11名 出席監事 2名

第3回 理事会（書面決議）

- ①第2回評議員会（定時評議員会）の招集について

第4回 令和5年3月24日 総合福祉センター研修室

- ①事務局規程の一部を改正する規程の制定について
- ②職員給与規程の一部を改正する規程の制定について
- ③心配ごと相談所設置規程の一部を改正する規程の制定について
- ④令和4年度資金収支補正予算（第1号）
- ⑤令和5年度事業計画及び資金収支予算

会長・常務理事の職務執行状況報告

出席理事 12名 出席監事 2名

#### (2) 評議員会

社会福祉法人として適正な運営と事業の推進を図るため、評議員会を随時開催しました。

第1回 令和4年6月17日 総合福祉センター研修室

- ①令和3年度事業報告及び決算
- ②理事の選任について

出席評議員 24名 出席監事 2名

第2回 令和5年3月28日 総合福祉センター研修室

- ①令和4年度資金収支補正予算（第1号）
- ②令和5年度事業計画及び資金収支予算
- ③理事の補充選任について

出席評議員 24名

#### (3) 評議員選任・解任委員会

本会の評議員の選任・解任を行うため、評議員選任・解任委員会を開催しました。

第1回 令和4年6月7日 総合福祉センターボランティアセンター室

- ①評議員の選任について

出席委員 5名

#### (4) 監事による決算監査

法人運営の適正化を図るため、監査を実施しました。

令和4年5月10日 社協事務所 出席監事 2名

## 主な事業内容

### (5) 社会福祉基金の管理

社会福祉基金の適正な管理に努めました。

前年度末残高	40,300,688 円
利 息	2,000 円
当年度末残高	40,302,688 円

### (6) たかはぎ FM で福祉情報番組「福祉たかはぎ」放送の情報提供

社協事業や社協支部活動、ボランティア活動等の情報提供を行いました。

放送時間帯 月曜日から金曜日の午後 0 時 20 分前後(5 分程度)

### (7) 社協広報紙「福祉たかはぎ」発行

社協広報紙「福祉たかはぎ」にて、社協事業や福祉情報等を住民に発信し、啓発を行いました。

年 4 回発行 (第 108 号～第 111 号)

### (8) ホームページの運営 (<http://www.takahagi-shakyo.jp/>)、フェイスブック等の SNS の活用

社協ホームページやフェイスブックにて、社協事業や福祉情報等を住民に発信し、啓発を行いました。

### (9) 第 5 次地域福祉活動計画策定 (令和 4 年度～令和 9 年度)

市全域で地域福祉を一体的に進めていくため、高萩市と協働で地域福祉活動計画を策定し、各計画の評価・見直しについて、委員の皆様にご検討いただきました。

#### ① 地域福祉活動計画策定委員会

第 1 回 令和 5 年 3 月 22 日 (地域福祉計画策定委員会と合同) 総合福祉センター研修室  
出席策定委員 14 名

## 2. 地域福祉推進事業

### (1) 社協支部役員研修会

社協支部との連携と活性化を目的に研修会を開催いたしました。

第 1 回 令和 4 年 7 月 22 日 総合福祉センター研修室

① 行政事業説明 (防災アプリ、MyRide のるる) 市危機対策課職員

② 社協事業、事務説明 参加者 29 名

第 2 回 令和 5 年 2 月 28 日 総合福祉センター研修室

① 社協支部活動報告 (向洋台支部、石滝支部、上手綱下組支部)

② 各支部情報交換会 (25 支部) 参加者 26 名

### (2) 社協支部活動費交付金の交付 (29 支部)

社協支部が行う地域福祉活動に対し、活動費を交付しました。

第 1 種会員会費 2,970,400 円×80%=2,376,320 円

### (3) 社協支部事務費交付金の交付

社協支部に対し、事務費を交付しました。

15,000 円×29 支部=435,000 円

### (4) 社協支部敬老行事事業助成金の交付

社協支部が行う敬老行事の実施に対して助成金を交付しました。

25 支部 計 442,844 円

## 主な事業内容

### (5) 85歳者敬老祝品（タオル）の贈呈

社協支部の協力のもと85歳者に対し、敬老祝品バスタオルを贈呈しました。

贈呈対象者 222名

### (6) 在宅高齢者等支援事業助成金の交付

社協支部が行う配食サービス、友愛訪問、ふれあいいきいきサロン事業実施に対して助成金を交付しました。

	支部名	内容			金額(円)
		配食サービス	友愛訪問	ふれあいいきいきサロン	
1	社協高萩支部	-	○	-	29,500
2	社協安良川支部	○	○	-	89,369
3	社協東地区南支部	○	-	-	99,048
4	社協東地区北支部	-	○	-	7,000
5	社協島名下支部	-	○	-	5,590
6	社協向洋台支部	-	-	○	12,750
7	社協竹内支部	-	○	-	13,063
8	社協秋山上北方支部	-	○	-	6,256
9	社協秋山中支部	-	-	○	23,550
10	社協秋山下支部	-	○	-	3,346
11	社協山手地区北支部	-	○	-	100,000
12	社協石滝支部	-	○	-	7,693
13	社協行人塚石河原支部	-	○	○	19,001
14	社協下手綱支部	-	○	-	56,500
15	社協上手綱下組支部	-	○	-	14,722
16	社協上手綱南組支部	-	○	○	21,425
17	社協上手綱北組支部	-	○	○	23,330
18	社協山手地区南支部連協	-	○	-	58,304
	計	2	15	5	590,447

### (7) 児童養護施設退所児童就職・就学助成金支給

児童養護施設「臨海学園」を退所する児童に対し、就職就学助成金を支給しました。

50,000円×(就職2名、就学1名)=150,000円

### (8) 地域福祉活動事業補助金の交付

地域福祉の推進を図るため、社協と協働・連携して事業を行う団体に対し、交付しました。

団体名（事業内容等）	金額(円)
高齢者クラブ連合会（スポーツ大会、高齢者福祉大会）	60,000
母子寡婦福祉会（母子草購読料）	27,500
遺族会	20,000
計	107,500

### (9) 地域防犯活動支援事業

高萩警察署から、防犯活動支援依頼により、高齢者の配食サービス時に詐欺防止チラシ及び啓発グッズを配布し、詐欺防止について注意喚起を行った。

## 主な事業内容

### (10) 災害見舞金の支給

市民が災害を受けたときに被災者に対して災害見舞金を支給し、市民の生活安定と福祉の増進を図りました。

区分		件数	金額 (円)
火災	全焼	2	40,000

また、被災者の支援を図るために、茨城県共同募金会より支給された、緊急助成金も併せて支給しました。

区分		件数	金額 (円)
被災した世帯への見舞 (全焼)		1	30,000

### (11) 第 50 回高萩市社会福祉大会

社会福祉事業に功労のあった者、社会福祉活動が優秀な社会福祉団体及び社会福祉活動に協力援助した功績顕著な者を顕彰しました。

①顕彰 高萩市社会福祉協議会会長表彰 受賞者 29 名・1 団体

- ・社会福祉協議会支部役員 8 名
- ・社会福祉活動協力団体の会員 2 名
- ・社会福祉施設の職員 12 名
- ・ボランティアグループの会員 3 名
- ・社会福祉団体の役員 4 名
- ・ボランティアグループ 1 団体

高萩市社会福祉協議会会長感謝 2 名

②福祉映面上映 「最高の人生の見つけ方」 参加者 180 人

### (12) 第 72 回茨城県社会福祉大会

社会福祉事業に功労のあった者、社会福祉活動が優秀な社会福祉団体及び社会福祉活動に協力援助した功績顕著な者が顕彰されました。

茨城県知事表彰 受賞者 9 名 1 団体

茨城県社会福祉協議会会長表彰 受賞者 16 名 2 団体

### (13) 高萩市総合防災訓練

高萩市総合防災訓練の実施に合わせて、災害ボランティアセンター設置訓練を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

### (14) コミュニティサロン支援事業

サロンの立上げや運営に関する相談のほか、活動費の助成や支援を行いました。

	サロン名	開催場所	金額 (円)
1	野の花サロン	和野集会所	17,500
2	下組サロン	下組生活改善センター	27,500
3	しましまサロン	向洋台集会所	22,500
4	高浜ハッピーサロン	高浜住宅集会所	25,000
5	サロンはまなす会	駒形集会所	30,000
6	友遊千代町サロン	千代町集会所	25,000
7	サロンアジサイ会	千代田集会所	30,000
8	サロンさわらび	代表自宅 (中戸川)	30,000
9	まちなかサロン	高萩やすんでっ亭	15,000
10	ティアラサロン	山手集落センター	30,000
合 計			252,500

コミュニティサロン交流研修会

サロン代表者の交流を目的に研修会を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

## 主な事業内容

### (15) 共同募金配分調査

民生委員の協力により、共同募金配分世帯等の調査を実施しました。

### (16) 歳末たすけあい募金配分金

支援を必要としている世帯等への見舞金や年末年始に交流事業等を実施した団体に対して配分を行いました。

対 象	対象者数等	金額(円)
支援を必要としている世帯	7 世帯	70,000
児童養護施設入所児	73 人	366,650
歳末福祉対策事業	29 支部・1 連協	1,112,400
社会福祉施設餅米配分経費	市内 10 施設	25,935
福祉団体支援事業	6 団体	275,980
福祉情報提供(広報)事業		236,721
計		2,087,686

### (17) 低所得世帯等に対する小口生活資金の貸付及び援助指導

福祉相談窓口として、生活不安を抱える低所得世帯の経済的自立を支援するため、福祉資金貸付の適正な実施に努めました。 相談 0 件、貸付 0 件 (貸付金 0 円)

### (18) 生活福祉資金の貸付相談及び状況調査 (県社協受託事業)

貸付相談窓口として、生活福祉資金貸付相談の適正な実施に努めました。また、民生委員の協力のもと貸付者の状況調査を実施しました。 貸付相談 23 件、貸付件数 1 件 (貸付金 80,000 円)

### (19) 生活福祉資金の新型コロナ特例貸付 (県社協受託事業)

貸付相談窓口として、特例貸付相談の適正な実施に努めました。

緊急小口資金 15 件、総合支援資金 16 件  
総貸付件数 31 件 (貸付金 10,750,000 円)

### (20) 生活支援体制整備事業

日常生活上の支援体制の充実及び高齢者の社会参加の促進を図っていく、生活支援体制整備事業の第 2 層協議体運営業務を実施しました。

#### ①第 2 層協議体 (秋山中学校区) 総合福祉センターボランティアセンター室

第 1 回	令和 4 年 6 月 28 日	参加者 (協議体メンバー 6 名、高齢福祉課職員 2 名、社協職員 3 名)
第 2 回	令和 4 年 9 月 26 日	参加者 (協議体メンバー 5 名、高齢福祉課職員 3 名、社協職員 2 名)
第 3 回	令和 4 年 12 月 22 日	参加者 (協議体メンバー 3 名、高齢福祉課職員 1 名、社協職員 2 名)

#### ②第 2 層協議体 (松岡中学校区) 総合福祉センターボランティアセンター室

第 1 回	令和 4 年 6 月 28 日	参加者 (協議体メンバー 6 名、高齢福祉課職員 2 名、社協職員 3 名)
第 2 回	令和 4 年 9 月 26 日	参加者 (協議体メンバー 7 名、高齢福祉課職員 3 名、社協職員 2 名)
第 3 回	令和 4 年 12 月 22 日	参加者 (協議体メンバー 5 名、高齢福祉課職員 1 名、社協職員 2 名)

#### ③第 2 層協議体 (高萩中学校区) 総合福祉センターボランティアセンター室

第 1 回	令和 4 年 6 月 30 日	参加者 (協議体メンバー 7 名、高齢福祉課職員 2 名、社協職員 3 名)
第 2 回	令和 4 年 9 月 28 日	参加者 (協議体メンバー 5 名、高齢福祉課職員 2 名、社協職員 2 名)
第 3 回	令和 4 年 12 月 23 日	参加者 (協議体メンバー 5 名、高齢福祉課職員 1 名、社協職員 2 名)

#### ④生活支援体制整備事業 3 地区協議体合同交流会 総合福祉センター研修室

令和 5 年 3 月 29 日 参加者 (協議体メンバー 17 名、高齢福祉課職員 1 名、社協職員 2 名)

- ・生活支援体制整備事業について事業説明
- ・3 地区別地域課題について
- ・アンケート集計結果について

## 主な事業内容

### 3. ボランティア活動推進事業

#### (1) 社協ボランティアセンター運営委員会の開催

地域におけるボランティア活動の振興と市民の善意を適正かつ効果的に活用するため、運営委員会を開催しました。

第1回 令和4年7月28日 総合福祉センターボランティアセンター室

- ①委員長・副委員長の選任について
- ②令和3年度善意銀行預託及び配分実績報告について
- ③令和4年度善意銀行預託及び配分中間報告について
- ④令和4年度善意銀行配分について 出席委員9名

第2回 令和5年3月10日 総合福祉センターボランティアセンター室

- ①令和4年度善意銀行預託及び払出状況報告について
- ②令和4年度事業及び決算見込報告について
- ③令和5年度事業計画及び予算について(案)
- ④令和5年度善意銀行配分(各種団体の事業)について(案) 出席委員9名

#### (2) 善意銀行預託者(香典返しの一部)への回転灯籠、線香贈呈

預託者(香典返しの一部)に故人の新盆前に回転灯籠、線香の贈呈をしました。

回転灯籠2件、線香2件

#### (3) ボランティア活動保険料助成

ボランティア活動保険の加入受付及び保険料の助成を行いました。

プラン	加入者数(人)	市社協助成(円)	加入者負担(円)	手数料(円)	合計(円)
基本・天災 タイプ	420	42,000	105,350	660	148,010

#### (4) 児童・生徒のボランティア活動普及事業協力校の指定と支援

社会福祉の理解と関心を高め、ボランティア実践、社会連帯の精神を養成するため、児童・生徒のボランティア活動普及事業協力校を指定し、児童・生徒を通じて家庭及び地域社会への啓発を図りました。

指定校9校(市内小学校4・中学校3校・高校2校)

#### (5) 小学生福祉体験学習

小学生を対象に社会福祉への理解と関心を高め、福祉の芽を育てることを目的に開催しました。

令和4年8月8日 総合福祉センター多目的ホール

- ①講話「見えないってどんなこと?～アイメイト(盲導犬)と出かけよう!～」

講師 佐藤由紀子氏、アイメイト(盲導犬)ライムちゃん

- ②手話体験

講師 高萩手話サークル 参加者 小学6年生 15名

#### (6) 中学生福祉体験学習

中学生を対象に社会福祉への理解と関心を高め、福祉の芽を育てることを目的に開催しました。

令和4年8月19日 総合福祉センター多目的ホール

- ①講話「見えないってどんなこと?～アイメイト(盲導犬)と出かけよう!～」

講師 佐藤由紀子氏、アイメイト(盲導犬)ライムちゃん

- ②点字体験

講師 たかはぎ点訳友の会 参加者 中学生 17名

## 主な事業内容

### (7) ボランティア連絡会への補助及び協力

ボランティア連絡会に補助金を交付し、ボランティア活動の活性化を図りました。

#### ①視察研修

視察研修を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

#### ②福祉のまちづくり研究集会（ボランティア交流会）

令和5年2月18日 総合福祉センター多目的ホール 参加者 61名

・ボランティアグループ活動発表・ボランティア活動体験（手話体験、読み聞かせ体験）

### (8) ボランティアグループ活動費助成

ボランティアグループに助成金を交付し、ボランティア活動の活性化を図りました。

	ボランティアグループ名	助成金（円）
1	たかはぎ食事サービスグループ	13,000
2	たかはぎ読み聞かせグループ	10,800
3	高萩手話サークル	11,400
4	ボランティアグループ歩みの会	10,700
5	高萩レインボーおはなしの会	10,700
6	傾聴よりそいグループ	11,300
7	たかはぎ点訳友の会	10,900
8	高萩市シルバーリハビリ体操指導士会	15,900
9	高萩市高校生会	11,500
	計	106,200

### (9) 読み聞かせ講座

読み聞かせボランティアに関心のある方を対象に、ボランティア活動へのきっかけづくりや、読み聞かせのスキルアップをしていただくために講座を開催しました。

令和4年8月3日、令和4年8月24日、令和4年9月13日、令和4年9月27日（全4回）

総合福祉センターボランティアセンター室

講師 フリーアナウンサー 澤 則子氏 参加者 22名

### (10) 障がい者サポーター養成講座

養成講座を通して、障害のある方の立場になって考えるとともに、そのサポート方法を学ぶことで、障害に対する理解を深めることを目的として、市社会福祉課と共催で開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

### (11) ふくしボランティアまつり

まつりを通して、ボランティア活動や福祉活動への理解と交流の場を提供することを目的として、まつりを予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

### (12) 音訳・点訳広報等発行事業

市内の視覚障がい者等に市報、議会だより、福祉たかはぎを音訳、点訳して情報提供しました。

音訳サービス 高萩読み聞かせグループ 利用者6名

点訳サービス たかはぎ点訳友の会 利用者3名

### (13) 学校の総合学習や団体の研修会等への講師派遣

登録ボランティアグループ、社協職員を派遣し、福祉体験学習を実施しました。

・秋山小学校、秋山中学校、東小学校へ職員派遣

・松岡幼稚園、秋山中学校に登録ボランティアグループ派遣

**主な事業内容**

**(14) 福祉体験用具の貸し出し**

福祉体験学習等を実施する学校や団体等に体験用具の貸し出しを行いました。

車イス、シニア体験セット、視覚障がい者体験セットの貸し出し7件

(秋山小学校、東小学校、高萩小学校、秋山中学校、松岡中学校、介護労働安定センター茨城支部、特別養護老人ホーム松籟荘)

**(15) 新型コロナウイルス感染症対策支援事業**

社協支部やコミュニティサロンに対し、新型コロナウイルス感染予防を図りながら、安心安全に活動できるようマスク、アルコール消毒液、非接触赤外線温度計等の衛生用品を支給しました。

社協支部 29 支部、コミュニティサロン 10 団体

**(16) 善意銀行運営事業**

市民の善意を適正かつ効果的に活用するため、適正な運営に努めました。

(預託)

区分	件数	金額(円)
金員	33	1,337,752
物品※	4	—
計	37	1,337,752

※未使用タオル、もち米

(配分)

区分		件数	金額(円)
支部指定	社協上手綱南組支部	1	30,000
	社協山手地区北支部	1	30,000
社会福祉団体等	高萩市子ども会育成会連合会(サマージャンボリー)	1	21,600
	高萩市青少年相談員協議会(少年探検講座「花貫の源流を探る」)	1	7,000
社協事業	心配ごと相談所運営費	1	413,110
	在宅福祉サービスセンター運営費	1	128,361
	85歳者敬老祝品(タオル)の贈呈	1	300,000
	ボランティア協力校助成金	1	160,000
	社協広報紙経費	1	333,138
	社会福祉大会経費	1	30,000
計		10	1,453,209

前年度末残高 7,038,482 円

預託金 1,337,752 円

配分金 1,453,209 円

当年度末残高 6,923,025 円

**(17) 使用済み切手、使用済みプリペイドカード等の収集**

市民や学校、企業、団体の方々より、多くの物品の収集にご協力をいただきました。

使用済み切手と使用済みプリペイドカード等は、茨城県社会福祉協議会へ届けまして、ボランティア活動や社会貢献活動に協力しました。

**(18) 防災ボランティア研修会(日本赤十字社茨城県支部高萩市地区と共催)**

災害時に必要な知識や技術をもって対応していただける防災ボランティアを養成することを目的として、研修会を実施しました。

令和5年2月1日 総合福祉センター研修室

講義・実技 「災害時高齢者支援について」

講師 日本赤十字社茨城県支部指導員 参加者 17名



**主な事業内容**

**(19) フードバンク事業**

NPO法人フードバンク茨城と連携して、「きずなBOX」を事務所内に設置し、市民や企業から多くの食品の寄附にご協力をいただきました。寄附された食品は、必要としている世帯や児童養護施設に提供しました。米、乾麺（うどん、そば、パスタなど）、缶詰、インスタント食品など。

寄附件数 24 件 124kg      提供件数 26 件 186kg

**4. 在宅福祉サービス推進事業**

**(1) 暮らしに活かす介護講習会**

福祉・介護分野に関する知識や技術を提供し、福祉・介護人材の参入促進を図るため講習会を開催しました。

令和5年2月20日 総合福祉センターボランティアセンター室

①講義・実技「家庭で実践できる介護技術の基礎」

講師：ホームヘルプサービス事業所 サービス提供責任者 参加者9名

**(2) 「食」の自立支援サービス事業（配食サービス事業）**

たかはぎ食事サービスグループと運転ボランティアの協力のもと、おおむね65歳以上の一人暮らし高齢者や高齢者世帯を対象に、月に1回ボランティアの手作りによるお弁当を提供するとともに利用者の安否確認を行いました。

実施状況      年間実利用者数      159名

	4月	5月	6月	7月	9月	10月
利用者数	132	131	129	125	133	127
利用料金	18,600	17,900	17,700	16,900	17,900	17,700

11月	12月	1月	2月	3月	計
125	126	133	131	127	1419
17,500	17,200	18,100	17,700	17,700	194,900

**(3) 在宅福祉サービスセンター運営事業**

住民参加による支え合い活動として、利用会員・協力会員の登録によるサービスの実施とコーディネーターによる相談・調整支援を実施しました。

①会員・利用者の構成

登録協力会員(名)	登録利用会員(名)	実利用者(名)
33	120	9

②利用状況

サービス名	在宅福祉サービス	
	回数	時間
掃除	157	157
食事	40	61
通院・外出付添い	33	40
買物	0	0
計	230	258

③協力会員研修会

令和4年11月17日(木)・11月30日(水) 総合福祉センター研修室

応急手当講習会(普通救命講習)

講師：高萩消防署 救命救急士・消防士 参加者12名

④事務局体制 在宅福祉サービスセンターコーディネーター 1名

**主な事業内容**

**(4) ファミリーサポートセンター事業**

住民参加による支え合い活動として、利用会員・協力会員の登録によるサービスの実施とアドバイザーによる相談・調整支援を実施しました。

①会員・利用者の構成

登録協力会員(名)	登録利用会員(名)	実利用者(名)
37	47	4

②利用状況

サービス名	在宅福祉サービス	
	回数	時間
保育施設等までの送迎	75	39
乳幼児、児童の一時預り	2	4
※その他子育て支援として適当と思われるもの	0	0
計	77	43

③協力会員研修会

令和4年11月17日(木)・11月30日(水) 総合福祉センター研修室  
 応急手当講習会(普通救命講習)

講師：高萩消防署 救命救急士・消防士 参加者16名

④事務局体制 ファミリーサポートセンターアドバイザー 1名

**5. 心配ごと相談所運営事業**

**(1) 心配ごと相談所運営事業**

市民の生活上の様々な相談を受け、必要に応じて関係機関を紹介するなど、適切な助言、援助を行いました。

①開設日 毎月2回 木曜日(内月1回弁護士相談)

一般相談 2回、法律相談 12回

②相談員 民生委員児童委員4名、弁護士3名

③相談内容

相談事項	生計	職業	住宅	家族	結婚	財産	心身障害福祉	その他	計
相談件数	3	2	3	4	1	27	1	7	48
(内弁護士相談件数)	3	2	3	4	1	27	1	5	46

## 主な事業内容

### 6. 日常生活自立支援事業

#### (1) 日常生活自立支援事業

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者など判断能力が不十分で、かつ親族等の援助が得られない方に対して、福祉サービスの利用手続きの援助や日常生活の金銭管理援助及び書類等の預りサービスなどを行い、自立した地域生活が送れるよう在宅での日常生活を支援しました。

##### ①実施利用状況

###### ○相談援助件数(問い合わせ・相談援助件数)

認知症高齢者等 22 件・知的障がい者等 25 件・精神障がい者等 17 件・不明、その他 0 件  
計 64 件

###### ○契約締結件数 4 件

###### ○終了件数 2 件

###### ○利用件数 (3 月末日現在)

認知症高齢者等 0 件・知的障がい者等 1 件・精神障がい者等 1 件 計 2 件

##### ②事務局体制

専門員 1 名、生活支援員 1 名

### 7. 子どもの学習支援事業

#### (1) 子どもの学習支援事業

生活困窮世帯等の児童・生徒に対し、学習支援や進学に関する助言等について、ボランティアの講師が、毎週 1 回、中央公民館会議室で実施しました。

##### ①実施利用状況

###### ○実利用者(生徒)数

学年	小 4	小 5	小 6	中 1	中 2	中 3	計
生徒数	0	4	5	6	5	2	22

###### ○延利用者数

実施月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月
延利用者数	34	54	40	25	39	28	40

11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
40	24	29	44	36	433

###### ○ボランティア講師 10 名

###### ○実施回数 年 45 回

主な事業内容

8. 介護保険事業

(1) 訪問介護事業所の運営

利用者が有する能力に応じ、可能な限り自立した日常生活が営むことが出来るよう利用者の選択により、身体介護や生活援助等のサービスを提供しました。

①契約者数 52名

②提供時間 身体介護 689.30 時間、生活援助 2035.45 時間、身体生活 969.30 時間

③ホームヘルパー研修会開催及び参加

○内部研修

第 1 回	令和 4 年 4 月 21 日	ケースカンファレンス	出席者 12 名
第 2 回	令和 4 年 5 月 19 日	ケースカンファレンス	出席者 12 名
第 3 回	令和 4 年 6 月 16 日	ケースカンファレンス	出席者 12 名
第 4 回	令和 4 年 7 月 21 日	ケースカンファレンス	出席者 11 名
第 5 回	令和 4 年 9 月 15 日	ケースカンファレンス	出席者 11 名
第 6 回	令和 4 年 10 月 20 日	ケースカンファレンス	出席者 12 名
第 7 回	令和 4 年 11 月 24 日	ケースカンファレンス	出席者 12 名
第 8 回	令和 4 年 12 月 22 日	ケースカンファレンス	出席者 13 名
第 9 回	令和 5 年 1 月 19 日	ケースカンファレンス	出席者 10 名
第 10 回	令和 5 年 2 月 16 日	ケースカンファレンス	出席者 11 名
第 11 回	令和 5 年 3 月 16 日	ケースカンファレンス	出席者 12 名

○外部研修に参加

令和 4 年 6 月 22 日	Zoom による オンライン 研修	茨城県訪問介護員中央研修会 「在宅でのベッド上ケア」 講師 ひたちなか総合病院 大山 瞳 氏	出席者 6 名
令和 4 年 6 月 29 日	動画視聴に よる研修	腰痛予防研修 「腰痛予防介護技術の習得」 講師 ひたちなか総合病院 佐藤 誠 氏	出席者 12 名
令和 4 年 7 月 19 日	Zoom による オンライン 研修	高萩市在宅医療・介護連携推進事業研修会 「マイ・タイムラインについて」 講師 茨城県危険防災危機管理課職員	出席者 2 名
令和 4 年 11 月 4 日	Zoom による オンライン 研修	高萩市在宅医療・介護連携推進多職種連携研修会 「認知症への関わり方について」 講師 高萩それいゆ病院 富田 直樹 氏	出席者 2 名
令和 4 年 11 月 17 日 11 月 30 日	福祉センタ ー研修室	ホームヘルパー研修会 「応急手当講習」 講師 高萩消防署職員	出席者 12 名
令和 4 年 12 月 19 日	Zoom による オンライン 研修	認知症講座 「認知症の人とのコミュニケーション」 講師 認知症ケア研究所 高橋 克佳 氏	出席者 2 名
令和 5 年 1 月 17 日	福祉センタ ー研修室	高萩市在宅医療・介護連携推進事業研修会 「障害者福祉サービスについて」 講師 高萩市社会福祉課職員	出席者 1 名

④事業所体制 サービス提供責任者 2 名、ホームヘルパー 11 名

⑤訪問介護事業等経営基金の管理

ホームヘルプサービス事業所及び指定居宅介護支援事業所が行う訪問介護事業所等の健全な経営に努めました。

前年度末残高 12,052,423 円

利息 241 円

当年度末残高 12,052,664 円

主な事業内容

(2) 居宅介護支援事業所の運営

利用者並びにその介護者等の日常生活支援のため、関係機関、事業所と連携し、適正なケアプランの作成に努めました。

また、予防プランの作成及び、要介護認定調査を受託事業として実施しました。

①指定居宅介護支援事業

- 介護支援 ケアプラン策定者数 52名
- 介護予防 介護予防ケアプラン策定者数 25名
- 令和4年度新規契約者数 14名
- 他市町村被保険者認定調査数 2名（東京都墨田区1名、埼玉県三郷市1名）
- 外部研修に参加

令和4年 7月14日	福祉センター 研修室	高萩市地域包括支援センター主催研修会 「主任介護支援専門員の役割・人材育成」 講師 ケアマネジメントオフィス ファーストケアプラン ラボ 一瀬 将宏 氏
令和4年 7月14日	Zoom による オンライン 研修	介護講座 「ケアプランの点検指導の方法」 講師 ケアファクトリー 能本 守康 氏
令和4年 10月26日	福祉センター 多目的ホ ール	高萩市地域包括支援センター主催研修会 「介護予防と自立支援・重症化予防におけるサルコペニア・フレイルへの対応」 講師 茨城県多賀リハビリテーション専門職協会 神林 薫 氏
令和5年 3月15日	福祉センター 研修室	高萩市ケアマネジャー連絡協議会研究会 「障害者福祉制度と介護支援専門員」 講師 ケアファクトリー 能本 守康 氏

②事業所体制 介護支援専門員 1名

9. 障害福祉サービス事業

(1) 障害福祉サービス事業所の運営

障がい者が、居宅において日常生活を営むことが出来るようその障がい者の状況及び環境に応じて、身体介護やの家事援助等のサービスを提供しました。

①障害福祉サービス事業

- 契約者数 3名
- 提供時間 身体介護 286時間、家事援助 49時間
- 内部研修

第1回	令和4年 4月21日	ケースカンファレンス	出席者12名
第2回	令和4年 5月19日	ケースカンファレンス	出席者12名
第3回	令和4年 6月16日	ケースカンファレンス	出席者12名
第4回	令和4年 7月21日	ケースカンファレンス	出席者11名
第5回	令和4年 9月15日	ケースカンファレンス	出席者11名
第6回	令和4年 10月20日	ケースカンファレンス	出席者12名
第7回	令和4年 11月24日	ケースカンファレンス	出席者12名
第8回	令和4年 12月22日	ケースカンファレンス	出席者13名
第9回	令和5年 1月19日	ケースカンファレンス	出席者10名
第10回	令和5年 2月16日	ケースカンファレンス	出席者11名
第11回	令和5年 3月16日	ケースカンファレンス	出席者12名

②事業所体制 サービス提供責任者2名、ホームヘルパー11名

主な事業内容

(2) 相談支援事業所の運営

障がい児・者に対して、自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、サービス等利用計画についての相談や作成に努めました。

①障がい児・者相談支援事業

○契約者数 12名（障がい児9名、障がい者3名）

○外部研修に参加

令和4年 9月1日	Zoomによる オンライン 研修	茨城県高次脳機能障害者支援従事者研修会 「高次脳機能障害について」 講師 茨城県立医療大学 河野 豊 氏
令和5年 1月23日	Zoomによる オンライン 研修	障害者相談支援従事者研修 「発達障害のある方への相談支援の実際」 講師 茨城県社会福祉士会 竹之内 章代 氏
令和5年 2月1日	Zoomによる オンライン 研修	茨城県高次脳機能障害者支援従事者研修会 「高次脳機能障害のある方の社会的行動障害への対応」 講師 茨城県高次脳機能障害支援センター 山川 百合子 氏
令和5年 2月24日	Zoomによる オンライン 研修	発達障害支援員育成研修 「発達障害児者の家族支援」 講師 茨城県発達障害者支援センターあい職員
令和5年 3月8日	Zoomによる オンライン 研修	発達障害支援セミナー 「保護者支援」 講師 臨床心理士・公認心理士 森本 純代 氏
令和5年 3月10日 3月11日	ザ・ヒロサワ シティ会館	茨城県精神障害者相談支援実務者研修 「精神障害の特性と技法を学ぶ」 講師 いなしきハートフルセンター 横山 基樹 氏

②事業所体制 相談支援員1名